

ペット好きのオーナーが考案した住みやすさ



肉球がシボルの外観。フロアごとに土、緑、空、太陽のテーマでタイルを配している。



エントランスに設置されているリードやゴミ袋などを入れておけるロッカー。

オーナーのコメント

入居者同士が交流深められる配慮

私自身が犬好きでペットを飼う人が快適に住める賃貸住宅があればいいなと思って、実現したのがこのマンションです。機能性はもちろんのこと、ペットを飼う入居者同士が交流しやすいように、専用のドッグランを設置するだけでなく、ベンチを設けて会話できるスペースを設けたり、私がしつけ教室なども行っています。さまざまな情報交換ができるようにしています。



高塚文彦
オーナー（46歳）



10m×20mの広いドッグラン。入居者同士の交流の場に。

DATA

物件名：ヴァンニーシュ
所在地：埼玉県久喜市
構造：重量鉄骨造マンション
3階建て
総戸数：15戸
専有面積：56.42㎡
家賃：8万3000円
(共益費：4000円)
竣工：2005年3月

外壁にシンボルマークの肉球をあしらったペット共生マンション「ヴァンニーシュ」は犬好きの高塚文彦オーナーならではの設計になっている。郊外のメリットを生かした10m×20mの広い入居者専用ドッグラン。入居者以外の人が入らず、安心して利用できるようにWebカメラで確認できるようにしている。エントランスには散歩したときに必要なリードやフンを入れるビニール袋を忘れないようにしまっておける専用ロッカーと、足洗い場がある。足洗い場のシャワーは犬の適温36度〜37度に設定してある。細かいところまで配慮された設計が好評だ。

犬と生活しやすい
共用設備を配置